

平戸小 学校だより 10月号

平戸

令和3年 10月4日  
横浜市立 平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町 542 番地  
Tel.045-821-2329



「夢」「出会い」「感謝」

校長 菅原 久忠

10月を目前にして、爽やかな秋の風が吹くようになりました。夕方、日の暮れるのも早くなってきました。非常事態宣言解除により、10月4日(月)より平常授業に戻します。また、保護者の皆様のご協力をいただきながら、基本の感染対策を継続して実施していきます。

保護者の皆様には、分散登校に関する対応をはじめ、ロイロノートスクールを使ったお子さまの健康観察や GIGA 端末等の運用へのご協力等、ご家庭での対応に、改めて感謝申し上げます。

さて、6月、京谷和幸様(車椅子バスケットボール日本代表ヘッドコーチ)に全校児童に向けて講演をしていただきましたが、「オリンピック・パラリンピアンによる学校訪問事業」による講演会でしたので、横浜市より、京谷様から平戸の子どもたちへのメッセージの入った「修了証」が届きました。



京谷様は、修了証に「元気な皆さんに会えて短い時間でしたが嬉しかったです。難しいお話もしましたが、私の話した3つの事を覚えていただければと思います。1つ目は、夢を持ち続けること。2つ目は、出会いを大切にすること。そして3つ目は、感謝することです。またいつかお会いできる日を楽しみにしております。」と、メッセージを寄せてくださいました。

東京パラリンピックの中継を見ていた子どもたちもたくさんいたようですが、車いすバスケットボール男子の決勝で、日本は、強豪、アメリカに惜しくも60対64で敗れたとはいえ、初の銀メダル獲得となりました。私もテレビの前で、緊迫した試合展開に、手に汗握る思いで応援しました。

講演会の中で、『環境が整わず、思うようなトレーニングができない状況の中だけど、「今できること」をやり続けていく』というお話を伺いました。あきらめずに努力していくことの大切さを皆で学ぶことができました。これからも、「夢」「出会い」「感謝」について、子どもたちと共に考えていきたいです。

今月もよろしく願いいたします。